

Kindle出版代行



Kindle出版代行は、
電子書籍データの作成、amazonへの出版登録、
販売した本の売上精算までをお手伝いします。

◆Kindle出版代行サービスに含まれるサービス

- amazonへの出版登録
(出版契約は1年間です)
- 表紙の制作、デザイン
- 電子書籍データの作成
- 年1回、販売状況の報告と印税のお支払い
※2年目以降も出版を継続される場合は、
年会費¥10,000(税別)が発生します

◆出版条件

1. 当社で紙の書籍や電子書籍の制作を
させていただいた方
2. これから当社に紙の書籍や電子書籍を
発注していただける方
3. 出版企画書、または原稿内容を拝見して、
公序良俗に反するもの、信頼性の低いもの、
誹謗中傷にあたるものなどの出版は
お請けできません。
また、その理由を明示する義務も負いません。

仕事の流れ

1. 「Kindle出版 希望」とご連絡ください
2. お客様の意向や要望をお聞きした上で、概算見積をお知らせします
3. 見積額をご了承いただけたら、見積額の半分を着手金としてお振込ください
4. 着手金の入金を確認できたら作業を開始します
5. お預かりした原稿を電子書籍データに変換します
6. 実際にKindle上でどう見えるのか、レイアウト見本を作成してお見せします
7. お客様より「出版OK」の指示があれば、amazonへ出版登録を行ないます
8. amazonの審査をパスすれば販売開始
9. 1年後、販売状況の報告と印税のお支払いを行ないます

電子書籍の メリットとデメリット

【メリット】

小予算で半永久的に出版を継続できる

電子書籍は、紙の本と違って減ったり劣化しません。また、出版した後に、本の内容に修正や変更を加える必要性が生じた場合も、データ上で完結するため、印刷製本し直す必要がありません。

【デメリット】

誌面をデザイン・レイアウトできない

Kindleは、タブレットやスマホなど、読む端末の画面の大きさによって、本文のレイアウトが自動的に変わります。そのため、グラフや表、写真やイラストは、作者が希望する位置に固定できずレイアウトが崩れてしまいます。どちらかといえば、小説のような文字だけの書籍に向いています。



集客用小冊子を電子書籍化するメリット

『Kindle Unlimited』の機能を活用できる



キンドル アンリミテッドは、会員になると200万冊以上ある本の中から読みたい本を30日間無料で借りて読むことができるサービスです。

読みたい本を『買う』のではなく『借りて』、読み終わったら返却すればよいので、読者にとってお得なサービスです。一方、本の作者からしたら「そんなことをしたら本を買ってくれなくなる！」と思います。でも、読まれたページ数に応じてamazonから対価が支払われる仕組みになっています。

『買う』必要がなく、気軽に立ち読みできる仕組みは、読者だけでなく本の作者にとっても良いメリットがあります。次のページで事例を紹介します。



amazon.co.jp お届け先: 高松市 761-8061 場所を更新する Kindleストア 検索 Amazon.co.jp JP ログイン アカウント&リスト 返品はこちら 注文履歴 カート

すべて Amazonポイント: 残高を確認 ヘルプ ランキング ミュージック Amazon Basics タイムセール Prime Video ギフトランキング プライム プライム会員特典 対象の映画・TV番組見放題

Kindle本 マンガ Fliptoon 「毎日無料」マンガ Kindle Unlimited 読み放題 Prime Reading セール&キャンペーン カテゴリ 注目の新刊 Amazonランキング Kindle無料アプリ Kindleを購入 本のキャンペーン

クスリに頼らない 免疫力向上計画 ~90歳まで病気知らず! 元気の秘密はわがまま生活 ¥1,650 prime

検索結果に戻る スポンサー

なんと70%OFF! はじめてのKindle本(電子書籍)の購入に使えるクーポン スマホでも読める 今すぐもらう

食いしばりをなくせば頭痛・肩こり・顎関節症は良くなる: 食いしばりが引き起こされる本当の理由 Kindle版

西村育郎 (著) | 形式: Kindle版
4.4 ★★★★★ 30個の評価 すべての形式と版を表示

Kindle版 (電子書籍)
¥0 kindleunlimited

Kindle Unlimited 会員は、このタイトルを追加料金なし (¥0) で読み放題
¥200 Kindle 価格
獲得ポイント: 2pt

Kindleunlimited
読み放題。200万を超えるタイトル。
詳細はこちら

無料で読む
または
Kindle 価格: ¥200 (税込)
獲得ポイント: 2ポイント (1%)
注文を確定する

上のボタンを押すとKindleストア利用規約に同意したものとみなされます。支払方法及び返品等についてはこちら。
Kindleライブラリへの配信

最近、頭痛やめまい、首や肩のコリ、腰痛、睡眠障害など原因がはっきりとしない全身の不調で悩んでいる人が増えています。原因がはっきりとしない全身の不調は、日本人のほぼ全ての人が日々無意識のうちに行っているある一つの習慣が原因となって引き起こされている可能性が高いのです。それが「食いしばり」です。本書は、全身の不調と食いしばりについての関係を解き明かし、豊富な症例をもとにした有効な治療法と不快な症状を自宅でも改善できるセルフケアについて紹介しています。

大阪の歯科医師 西村先生は、原因不明の体の不調（不定愁訴）に悩んでいる人に向けた本をKindle出版しています。初版から数えると5年以上が経過しました。西村先生の本を『買う』人は毎年およそ50人。でも『借りて』読まれているページ数は年間20,000ページに及びます。西村先生の電子書籍を紙の本に換算すると、およそ80ページになるので、単純計算すると毎年およそ250人の人が読んでくれていることになります。ひとりでも多くの人に自分の本を読んでもらって、その中から理想のお客様に会いたいと考えている著者には願ってもないことです。

本の印税について

アマゾンから著者に支払われる印税（利益）は、下記の2種から選択できます。

【1】 販売価格の 35%

(設定可能な販売価格は@99 円～ 20,000 円)

【2】 販売価格の 70%

(設定可能な販売価格は@250 円～ 1,250 円)

※70%の場合は、本の販売時に

ダウンロード通信料が差し引かれます

その通信料は1MBにつき1円

著者は、amazonから支払われる印税金額からアート印刷の事務管理手数料（売上額の20%）を差し引いた金額を受け取ることができます。

印税のお支払い事例 その1

◆印税率が35%で定価100円の電子書籍の場合

1冊あたりの著者の利益は、 $100 \text{ 円} \times 35\% \times 1 \text{ 冊} = 35 \text{ 円}$

$35 \text{ 円} - \text{事務手数料} 7 \text{ 円} = 28 \text{ 円}$ が著者の受取金額となります。

仮に1年間で300冊販売した場合

$300 \text{ 冊} \times 28 \text{ 円} = 8,400 \text{ 円}$ を著者にお支払いします。

『Kindle Unlimited』で立ち読みされた場合の著者への対価はそのページ数に応じて著者に支払われます。

目安としては1ページにつき0.4円です。

印税のお支払い事例 その2

◆印税率が70%で定価500円の電子書籍（データ容量5MB）

1冊あたりの著者の利益は

500円 - 配信コスト5円 = 495円

495円 × 70% × 1冊 = 346.5円

346.5円 - 事務手数料69.3円 = 277.2円が、著者の受取金額です。

仮に1年間で300冊販売した場合

300冊 × 277.2円 = 83,169円を著者にお支払いします。

『Kindle Unlimited』で立ち読みされた場合の著者への対価はそのページ数に応じて著者に支払われます。

目安としては1ページにつき0.4円です。

費用事例

【例1】

およそ10年前、ある出版社から本（ビジネス書）を自費出版しました。
今はもう残念ながら廃版になってしまったのですが、
内容を一部改訂してKindleで再出版したいです。
原稿データは手元にあるので支給します。
本文の総ページ数は150ページです。

↓ ↓ ↓

この場合の費用は、およそ¥175,000（税別）です

費用事例

【例2】

これまでに書きためたブログを1冊の本にまとめて電子出版したい。
ブログから抽出した文字データ（約20,000字）を渡すので、
書籍として体裁が整うように、文章の添削と編集もお願いしたい。

↓ ↓ ↓ ↓

この場合の費用は、およそ¥225,000（税別）です

費用事例

【例3】

ビジネスのオンライン化に伴い、商圏を全国に広げるため
Kindle出版して自社のブランディングを図りたい。
それと併せて、紙の小冊子も300冊つくりたい。
原稿（約60ページ）は自力で書き上げたけど、添削はお願いしたい。
総費用はどれくらいになりますか？

↓ ↓ ↓ ↓

この場合の費用は、¥365,000（税別）です